

第14回

らくぶん 楽文コンテスト

各賞受賞作品発表!!

君が大好きなこと

君の家族のことや友達のこと、
 大好きなお祭や夢中になっている事。
 いろんな君の『大好き』を教えてください。
 詩・作文・歌、君にあった方法でかまわない。
 一行でも、誤字・脱字、
 ぜんぶひらがなでもOK。
 じょうずじゃなくても。
 そう、「楽文」でいいんです。



- ◎主催 **博多の風**
- ◎特別協賛 **docomo**
- ◎協力 博多祇園山笠振興会、(株)毎日新聞社、RKB毎日放送(株)
- ◎選考委員 豊田侃也氏(博多祇園山笠振興会 会長)
 岩松 城氏(毎日新聞社 西部本社 編集局長)
 永守良孝氏(RKB毎日放送 代表取締役会長)
 沢田幸二氏(KBC九州朝日放送 パーソナリティ)
 大庭宗一 (NPO博多の風 理事長)
- ◎協賛 西部ガス(株)、西日本鉄道(株)
- ◎後援 福岡市、福岡市教育委員会、福岡商工会議所
 (社)九州経済連合会、(株)岩田屋三越、九州電力(株)
 九州旅客鉄道(株)、(株)九電工、コカ・コーラウエスト(株)
 (株)西日本シティ銀行、NTT西日本福岡支店、(株)福岡銀行
〔順不同〕

第38号 平成26年11月発行

近年の活動

※設立からの詳細はホームページをご参照ください
http://hakanokaze.jp

- 平成25年
- 4月 第30回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師:前田 敦氏(西南学院大学法学部准教授)
 - 5月 第23回 はかたの町クリーン作戦 実施
 - 6月 第12回 追山コース探訪 開催
第13回 楽文コンテスト 開催
 - 10月 第24回 はかたの町クリーン作戦 実施
 - 11月 第31回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師:松本 龍氏(元環境大臣)

- 平成26年
- 4月 第32回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師:大庭 宗一氏(NPO博多の風 理事長)
 - 6月 第13回 追山コース探訪 開催
第14回 楽文コンテスト 開催
 - 11月 第33回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師:八木 繁氏
(九州電力株式会社 原子力コミュニケーション本部部长)

NPO博多の風の歩み

- 設立
平成10年 9月
任意団体『博多の風』設立 代表:大庭宗一
- NPO登記
平成12年 6月
『NPO博多の風』として登記 理事長:大庭宗一

NPO博多の風事業概要

- 啓発事業
・博多の風フォーラム開催
・広報誌・HP発行
・毎日新聞世論フォーラム公聴
・作文コンクール(楽文コンテスト)開催
- 地域環境向上事業
・博多の町親交
(清掃活動クリーン作戦・冷泉小学校跡地提言・山笠文化継承)
- 活性化事業
・書籍出版
・博多祇園山笠の振興
・追山コース探訪開催
- 協力事業
・各市民団体との情報交換及び支援

NPO特定非営利活動法人
博多の風
 〒812-0027
 福岡市博多区下川端町8-16 -302
 FAX 092-263-7188
 E-Mail info@hakanokaze.jp
 URL http://hakanokaze.jp



私が大好きな韓国

●箱崎清松中学校3年

水城 のあ

「韓国」という国の名前を聞いて、あなたはどう思いますか。反日、気が強そう、マナーが悪い、などとテレビなどで見た情報を鵜呑みにしている人もいると思います。ですが、私は韓国が大好きです。私が韓国を好きになったきっかけは二つあります。

一つ目はK・POPが好きだからです。私は2010年に日本にやってきた「韓流ブーム」でK・POPに興味をもつようになりまし。私がお好きになったグループを始め、いろんなグループを見ていくと、ファンの方への愛情、礼儀などが感じられ、テレビで放送されているような悪い人はほとんどいません。

二つ目は、韓国文化です。韓国文化といっても韓国料理や伝統衣装のことではありません。「目上の人に対する礼儀」です。韓国人は、最近の日本では少なくなってきた「年長者を敬う気持ち」があります。韓国ではまず、初めて会った人には年齢を聞きます。日本では、初めて会った人に年齢を聞くことはとても失礼なことですが、韓国では年功序列が厳しいので、たつて普通のことなのです。年上で親しい人には、自分が弟

だった場合は、「ヒョン(兄)」「ヌナ(姉)」と呼び、自分が妹だった場合には、「オッパ(兄)」「オンニ(姉)」と呼びます。韓国で目上の人を呼ぶときに相手の名前を呼ぶなんてことは絶対にありません。また、韓国人は、会食の席では家の主人や目上の人

が食べ始めたら、自分も箸をつける文化があります。日本の文化と共通している部分もあります。それは、「電車やバスでお年寄りに席をゆずる」。これは誰もが知っているルールです。ですが、日本で席をゆずらない人はたくさんいます。韓国では席をゆずらないなんて、言語道断。他の人から「席を代わりなさい」と注意されるぐらいです。このような韓国の厳しい縦社会は日本も見習うべきではないでしょうか。

これらの理由を聞いて、あなたはどう思いましたか。私だけに限らず、他に韓国が好き人も、これらが理由なのではないでしょうか。

私は将来、韓国語の通訳を目指しています。だから、日本と韓国が仲良くなり、「近くて遠い国」から「近くて近い国」になれば良いと思います。

動物たちの笑顔

●平尾中学校3年

吉田 絢

「動物の楽しそうなところを見る」これが私の大好きなことです。犬が楽しそうに走っているところ、猫が楽しそうに猫じゃらしを追い回しているところ、このようなところをみると自分まで楽しくなってきました。動物は本当に楽しい時、笑います。嘘かと思っても、これも本当のことなのです。例えば、私の家で飼っている犬は一人留守番させるとき帰ってきて名前を読んであげると、しっぽを大きく振ってとびきりの笑顔で迎えてくれます。おやつをあげると笑う犬、話しかけると笑う鳥など動物たちの笑うタイミングはさまざまです。私はこの笑顔がとってもとっても大好きです。少しでも多くの動物たちの笑顔がみたいです。

しかし、笑顔をなかなかみることができない動物たちも多くいます。私は二つの心の病気に興味を持って調べたことがあります。

一つ目は、喪中症という病気です。人間がペットを失って悲しむペットロス症候群という病気がありますが、喪中症はその逆です。飼い主さんを失った悲しみを乗り越えられない病気で。私も夏休み

に、飼い主さんと別れ新しい飼い主さんのおうちに来たという犬に会いました。新しい飼い主さんにはじめて会ったときは本当に一人ぼっちだったそうです。しかし、今は新しい飼い主さんに優しくされて、私にも笑顔をみせてくれました。

二つ目は心的外傷後ストレス障害という病気です。PTSDと呼ばれることもあり、人間もなる病気です。虐待を受け悲しむ動物が多くいます。そのような動物たちは心を病み、優しい性格さえも変わってしまうことがあります。

私は、このような動物たちをみると悲しくなるし、飼い主さんが許せなくなり、飼い主さんが許せなくなり、悲しみでいっぱいになった動物たちの笑顔をとり戻すことです。一度、心に大きな傷を負った子を元気にすることは決して簡単なことではありません。でも、私は自分が大好きな動物たちの笑顔をみるためにも苦しんでいる動物たちを助けたい。そして、笑顔でいっぱいにして私以外の人もいやされてほしいです。

最後に、この作文を読んでもくださった方々にも動物のことを少しでも知っていただけたらいいと思います。

大ききなお母さん

●原北小学校3年

瀧内 麻央

お母さんは、わたしのわきの下をこちょこちよする。

お母さんは、あついときにエアコンをつけてくれる。

お母さんは、わたしがかなしいときいつも声をかけてくれる。

お母さんは、わたしが何かをがんばったときにほめてくれる。

お母さんは、わたしがかいた絵を、「これどう?」ときくと、本音をいつてくれる。

お母さんは、わたしがいつもでもねむらないと、「あゝもう」と独り言をいう。

お母さんは、わたしをぎゅつとしてくれるけど、しばらくすると「あつい」といつてにげる。

お母さんがしごとでないときは、おかあさんのまくらにぎゅつしてしちゃう。お母さんのおいが大すき。

わたしはけっこうしないで、お母さんのそばにいます。そうしたら、おはかもいつしよに入れるね。

大ききな家族

●和白白小学校3年

松山 芽唯

わたしの家族はいつも元気です。

わたしの大ききな家族をしようかいます。

まずはじいじです。じいじはとてもものしりです。ばばやママがしらないこともしっています。

次はばあばです。いろいろお世話になっていて、やさしいです。スイミングスクールにも、よくつれていつてもらっています。

こんどはばばです。とてもやさしいです。ふしぎなことなんです。ばばは、みかんをたべたらあせがでる人です。すっぱいからだそうです。

それから、おにいちやんは、いつも元気です。ちよつと元氣すぎる時もあるおにいちやんは、わたしをよく、おこります。でも、お母さんが、「あなたが生まれてきた時から、おにいちやんは、あなたをかわいがっていたのよ」といつています。

さいごはママです。わたしの大ききなママは、おりょうりがおもしろい。

ママのつくったおりょうりは、わたしにとって、せかい一おいしいです。とくにいちばんすきなのがグラタンと、ハンバーグです。肉じゅうが

大好きな人

●西高宮小学校4年

小松 希良々

わたしは、特別な人。世界にたった一人しかいない特別な人。

わたしは、わたしが、大好き。わたしは明るくて、いつも輝いている。

おこられるとしょんぼりしてしまふ時もある。でもそんな、わたしも大好き。

理由は、明るいし、いつも心があったかくしているから。小さいころの、ビデオを見たら、かわいくて、おもしろいわたしだった。その時も、すつごく楽しいわたりだった。そしてもちろん、今、現在のわたしも大好き。わたしは、

N-TODD「モ賞

子ども山

●博多小学校2年

大迫 紀直

「あつたかい!おもしろい!」六年生が手づくりでつくってくれたぶたじる。水でぬれてさむかったからおもしろかった。

はか多小の山がはしる。五年生のぼくのおにいちやんが山をかく。二年生のぼくは先ばしりて山をよぶ。

山をかけたおにいちやんのかたは、赤くていたそうだった。ぼくも足がいたくて、きつかった。でも、お友だちと手をつないでいたから、はしれた。がんばれた。

近じよのお肉やさんのおじちゃんがいこをたたいてくれた。えんどうの人たちもおえんしてくれた。おじいちゃんとおばあちゃんたちもおえんしてくれた。すごくうれしかった。

はか多小まではしりぬけた子ども山。さいごまではしりおえたあとにみんなであつたぶたじる。すくおもしろかった。

野球

●赤間小学校5年

菰口 隼

野球が好き

でも打てない

野球が好き

でも足が遅い

野球が好き

でもうまく捕れない

野球が好き

でも肩が弱い

野球が好き

だって仲間と

野球が出来るから

いつも自分を信じている。あいつは、自分大切にしている。わたしが大好き。

わたしは、お母さんやお父さん、おじいちゃんおばあちゃんに、いっぱいあいされています。どんなわたしでも、お母さんとお父さんは、大好きと、まるごとあいしてくれています。

みんなにあいをもらったり、元気をもらったりしています。それから、わたしには、いつしよに笑ったり遊んだりする、仲良しの友達がいてとっても幸せです。

そんなわたしが大好き。だつてわたしは、あいに包まれている。

みんなに助けてもらったり、教えてもらったり、やさしい言葉をかけてもらったり。

わたしには、ゆめがある。わたしは、全国放送のアナウンサーか、一流のデザイナーになりたい。

わたしがゆめをかなえたら、家族や友達にテレビにでてもらうたり(アナウンサー)、世界のファッションショーにしようたいしてあげたい。とにかく、いろんな世界に行つて、いろんな文化にふれあいたい。

みんながあいをそいでくれるから、わたしは、安心して自分のゆめにむかって、がんばることが出来る。

私の好きな部活

●照葉中学校2年

今里 茉央

私はバツテリーを読んで、人から信じてもらえるのは大切なことなんだと分かった。本を読むと話の中の主人公になれるだけでなく、その主人公の気持ちが分かり、自分の生活にあてはめたりもすることができると知った。今までの部活では、パスがくるのは、パスをつながないと負けるからあたりまえだと思っていた。しかし、本を読んで考えが変わった。パスがもらえるのは、信じてもらっているということなのだから、その期待に応えるために、もっと練習を頑張ろうと思った。

このように、本を読むと自分の生活に当てはめて考えることができる。これから、どんな本に興味をもつか分からないが、たくさん本を読んで自分の生活に活かしていきたいと思う。これからもたくさん本を読んでいきたい。

めてくれると思うてもらえているということだと思う。信じてもらえているというのはうれしいから、普段よりもっと力が出るんだと思う。

私は、幼いころから美術が好きでした。立体的な作品や彫刻なども好きだけど、私は絵を描くことが好きです。絵を描くと、創造力も豊かになるし、特技としておくというところでも活躍できます。私は中学生になって、美術部に入りました。部活では、ポスターにたくさん応募したり、部員全員でつくる共同作品を制作したりします。美術部のメンバーでさまざまなアイデアやアドバイスを出し合ったり、日々楽しく活動しています。それだけでなく、美術部では、スケッチ大会という水彩絵の具で風景画を四時間で描き上げる大会があります。

ばあちゃん

●箱崎清松中学校3年

森川 亜美

私のばあちゃん家はとても私の家から近いところにありました。私の両親は共働きで父は忙しい人だったので、私は保育園生の頃からばあちゃん家に行っていました。小学生の頃になると、父が帰ってくる土日だけは家で過ごしていました。平日はばあちゃん家に泊まりっぱなしだったので、家で過ごすよりもばあちゃん家の居心地がよくなりました。

中学生になると自然に部活や塾、習い事などで夜遅くに帰るようになったので、迷惑にならないように、私はばあちゃん家に行かなくなり、ばあちゃんとも会う日が少なくなりました。

そんな時にばあちゃんと殴り合いのようなケンカをしてしまい、母からしばらくばあちゃん家には行かないよう注意をされていたので私は全くばあちゃんとは会わず三ヶ月が過ぎました。

そんなある日にばあちゃんが目の手術を受けたことを聞いた私は母に「お見舞いに行ってください。」と言われましたが、結局勇気が出ずに私はお見舞いに行くことが出来ませんでした。それから一ヶ月後の私の誕

イントだと思います。前、スケッチの練習に行ったとき、石の色をグレーだけでぬってしまつたら、緑や青、茶色などの自然的な色から石の色だけういてしまつて、おかしな絵になってしまいました。そこで先生から、

「グレーの上から、ページェンとうすピンクとかの周りの色を入れると、統一感が出て色がなじみますよ。」と、教えてくれました。そのときの作品は、時間ギリギリだったの、大会では、よゆうをもち、色の工夫もして、審査員の目にとまるようないい作品を描きたいです。

そして、私は今学期から、部長になりました。去年の部長は、責任感が強くて、すごく絵が上手な人でした。「私もそんな部長になりたいな。」

と思うけどとても不安です。今まで、学級委員に一度だけなつたことがあるだけで、前に出ることが苦手です。部長は、部活のときや集会などで臨機応変に行動し、代表で話したりすることがたくさんあります。これを機に前で話すことに慣れて、みんなから信頼されるいい部長になりたいです。また、立派な賞をとれるような、作品を描けるようにこれからも努力したいです。

私の大好きなもの

●箱崎清松中学校3年

吉原 枝里

私は家族が大好きである。いつもご飯を作ってくれたり、家事をしてくれる元気な母。朝早くから夜遅くまで仕事を頑張ってくれる父。部活に勉強いつも一生懸命な姉。皆に元気をくれる家族のアイドル妹。そして私。

また悩んでいるときは皆と一緒に悩んでアドバイスをくれる。私は排球部の部長だった。排球部は、個性豊かな人がたくさんいてよく問題を起こし、色んな人に迷惑をかけそれ以上で支えてもらった。特に支えてもらったのは家族だった。部長である私の指示も聞かず迷惑をかけ続ける姿に心が折れた日々も多々あった。最後まで支えてもらえばかりで恩返しができず、部活動が終わった。どんなときでも絶対に見捨てたりせず最後まで支えてくれて感謝の気持ちでいっぱいである。

生んでくれてありがとう。育ててくれてありがとう。家事をしてくれてありがとう。注意してくれてありがとう。まだまだたくさんありがとう。今の気持ちがいっぱいである。抗してけんかすることもよく

次は絶対やつてやる

●香椎第3中学校2年

松野 裕香

「女子バレー部部長、松野裕香。」

私はこの言葉を言われたとき喜びと感謝でいっぱいでした。それから、次は絶対やつてやるという強い気持ちでした。私は小学生のときドッチボールのクラブチームでキャプテンをしていました。自分のためでもあるけど、練習にも試合にも毎日必ず来てくれていたお母さんに恩返しとaying 思いで必死に頑張つてキャプテンになりました。

でも、次の日が自分たちの最初の練習試合というときに私は右ひじを複雑骨折し手術しました。その四ヶ月後には二年生から頑張つてきた校区のドッチボールの大会がありました。

お医者さんには、「普通の生活にもどるのに半年、スポーツできるようなになるのは一年かかる。」と言われました。私は悔しくて病室で毎晩泣いていました。お母さんも一緒にたくさん泣いてくれました。でも私はどうしても四ヶ月後の大会には出場したくて必死にリハビリもしました。退院後、お医者さんには秘密で練習に参加しました。痛みもひどく、ボールのいきおいもなくてすごく

つらかったです。それでもドッチをしたのは、毎日私を見に来てくれたお母さんの首に金色のメダルをかけてあげたくて一生懸命でした。本番は私はボルトをいれたままエースとして試合に出ることができました。結果は三位で金メダルをかけてあげることはできませんでした。クラブチームの方は少しボールも重く無理すぎたため、やめないといいなくなりました。すごく悔しくてチームの人、お母さんにもうしわけなかったです。こうやって私はいつも大切なときに、あと一歩というときにつかむことができません。だから中学ではどうしてもという思いで今まで以上に全力で頑張りました。

たくさん挫折や壁、思いがあつてやっとキャプテンになりました。その喜びは何ものにもかえられないすばらしいものでした。今日から私の新しいバレー生活のスタートです。

あるけど私は、家族が大好きだ。母は、これからも家事に仕事大変だと思うけど頑張ってください。また、母も体を動かすこともあるからけがには気をつけてね。体調を崩さないようにしてください。いつもありがとう。これからもよろしくお願います。

父は毎日朝早くから夜遅くまで仕事お疲れさまです。つかれているのに、私の話をきいてくれてありがとう。これからも仕事頑張ってください。これからもよろしくお願います。

姉は、今、部活に勉強といつも早くから高校にいて一生懸命頑張つていてかっこいいと思います。これからも部活に勉強頑張つてね。いつもありがとう。これからもよろしくお願います。

妹は、いつも元気で家族を笑顔にしてくれる、家族のアイドルだね。これからも母のお手伝いをして、母を支えようね。いつもありがとう。これからもよろしくお願います。いつもみんなに囲まれて楽しくて、幸せだからこれからもよろしくお願います。いつもありがとう。私も支えてもらっているばかりだから、次は受験に向けて頑張るから、また支えてください。家族大好き。